

Iwakura
International
Exchange
Society

COM

岩倉市国際交流協会

第48号

2005年9月1日

愛知万博キューバデー



7月26日、愛・地球博長久手会場の EXPO ホールで「キューバ・ナショナルデー」が開催され、キューバ政府を代表して、ラウル・ベニグーノ・デ・ラ・ヌエス 外国貿易大臣が会場を訪れました。また、キューバのフレンドシップパートナーの岩倉市からは、市長をはじめ市民263人が会場に招待され、キューバと岩倉の友好を盛り上げました。

このイベントでは、キューバを代表するミュージシャンのパンチョ・アマートさんが率いるパンチョ・バンドが、ギターよりやや小さな「トレス」という楽器で陽気なラテン音楽を披露し、日本からは、「ザ・ブーム」のボーカル宮沢

和史さんが沖縄の楽器「三線」で、パンチョ・バンドをバックに「島唄」を熱唱。最後には、ダンサーと一緒に市民の皆さんも舞台上がって踊り、キューバ特有の熱狂的なリズムに、会場は立ち上がって声援を送り、盛り上がりは最高

潮になりました。会場を訪れた岩倉市民の一人は、「あんなに素晴らしいステージを、万博という特別な会場で見ることができて、一生の思い出になった。キューバにも旅行に行ってみよう」と話していました。(文：市広報広聴係)

